

特許協力条約

PCT

特許性に関する国際予備報告（特許協力条約第二章）

REC'D 20 JAN 2005

WIPO PCT

(法第12条、法施行規則第56条)
〔PCT36条及びPCT規則70〕

出願人又は代理人 の書類記号 PH-1894-PCT	今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JPO3/12301	国際出願日 (日.月.年) 26.09.03	優先日 (日.月.年) 27.09.02
国際特許分類 (IPC)	Int cl' H04N13/04 H04N13/00 G09G 5/36 G09G 3/20 G03B35/00	
出願人 (氏名又は名称) シャープ株式会社		

1. この報告書は、PCT 35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。
法施行規則第57条（PCT 36条）の規定に従い送付する。

2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 5 ページからなる。

3. この報告には次の附属物件も添付されている。
a 附属書類は全部で 1 ページである。

振正されて、この報告の基礎とされた及び／又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び／又は図面の用紙（PCT規則70.16及び実施細則第607号参照）

第I欄4. 及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの国際予備審査機関が認定した差替え用紙

b 電子媒体は全部で (電子媒体の種類、数を示す)。
配列表に関する補充欄に示すように、コンピュータ読み取り可能な形式による配列表又は配列表に関するテーブルを含む。（実施細則第802号参照）

4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。

第I欄 国際予備審査報告の基礎
 第II欄 優先権
 第III欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成
 第IV欄 発明の単一性の欠如
 第V欄 PCT 35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
 第VI欄 ある種の引用文献
 第VII欄 国際出願の不備
 第VIII欄 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 24.03.2004	国際予備審査報告を作成した日 27.12.2004
名称及びあて先 日本国特許庁 (I P E A / J P) 郵便番号 100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官 (権限のある職員) 酒井 伸芳 電話番号 03-3581-1101 内線 3580

第I欄 報告の基礎

1. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎とした。

この報告は、_____語による翻訳文を基礎とした。
それは、次の目的で提出された翻訳文の言語である。

PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査

PCT規則12.4にいう国際公開

PCT規則55.2又は55.3にいう国際予備審査

2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。（法第6条（PCT14条）の規定に基づく命令に応答するために提出された差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。）

出願時の国際出願書類

明細書

第 1-73 ページ、出願時に提出されたもの
第 _____ ページ、 _____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの
第 _____ ページ、 _____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

請求の範囲

第 1-39, 42-60 項、出願時に提出されたもの
第 40, 41 項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの
第 _____ 項*、 _____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの
第 _____ 項*、 _____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

図面

第 1-35 ページ/図、出願時に提出されたもの
第 _____ ページ/図*、 _____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの
第 _____ ページ/図*、 _____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

配列表又は関連するテーブル

配列表に関する補充欄を参照すること。

3. 補正により、下記の書類が削除された。

明細書 第 _____ ページ
 請求の範囲 第 _____ 項
 図面 第 _____ ページ/図
 配列表（具体的に記載すること） _____
 配列表に関連するテーブル（具体的に記載すること） _____

4. この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。（PCT規則70.2(c)）

明細書 第 _____ ページ
 請求の範囲 第 _____ 項
 図面 第 _____ ページ/図
 配列表（具体的に記載すること） _____
 配列表に関連するテーブル（具体的に記載すること） _____

* 4. に該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。

第IV欄 発明の単一性の欠如

1. 請求の範囲の減縮又は追加手数料の納付の求めに対して、出願人は、

- 請求の範囲を減縮した。
- 追加手数料を納付した。
- 追加手数料の納付と共に異議を申立てた。
- 請求の範囲の減縮も、追加手数料の納付もしなかった。

2. 国際予備審査機関は、次の理由により発明の単一性の要件を満たしていないと判断したが、PCT規則68.1の規定に従い、請求の範囲の減縮及び追加手数料の納付を出願人に求めないこととした。

3. 国際予備審査機関は、PCT規則13.1、13.2及び13.3に規定する発明の単一性を次のように判断する。

- 満足する。
- 以下の理由により満足しない。

請求の範囲1と請求項13、14、15、16、17、18、19、20、21、22-26、27-33、34-37、38、39、40、41、42、43、44、45、46-47、48-49、50-51、52、53-54、55、56-57、58、59-60に共通する事項は、JP 07-046631 A (ソニー株式会社) 1995.02.14, 第4頁右欄第22行-第5頁左欄第10行 (図面第4-6図) に開示されており、また、立体画像を符号化、復号化することは慣用手段であるから新規でないことが明らかとなつた。そして、PCT規則13.2の第2文の意味において特別な技術的特徴と考えられる他の共通の事項は存在しないので、それらの相違する発明の間にPCT規則の意味における技術的な関連を見いだすことはできない。

4. したがって、国際出願の次の部分について、この報告を作成した。

- すべての部分

- 請求の範囲 1-12

に関する部分

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条（PCT35条(2)）に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性 (N)	請求の範囲 <u>1-12</u>	有
	請求の範囲 _____	無
進歩性 (I S)	請求の範囲 <u>7, 9, 12</u>	有
	請求の範囲 <u>1-6, 8, 10, 11</u>	無
産業上の利用可能性 (I A)	請求の範囲 <u>1-12</u>	有
	請求の範囲 _____	無

2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

文献1 : J P 07-046631 A (ソニー株式会社)
1995. 02. 14

文献2 : J P 09-18894 A (三洋電機株式会社)
1997. 01. 17

文献3 : J P 09-252478 A (新日本製鐵株式会社)
1997. 09. 22

文献4 : J P 11-355808 A (オリンパス光学工業株式会社)
1999. 12. 24

文献5 : J P 2002-232913 A (キャノン株式会社)
2002. 08. 16

請求の範囲1に係る発明は、国際調査報告で引用された文献1、文献4とにより進歩性を有しない。文献1（第4頁右欄第22行—第5頁左欄第10行 図面第4—6図）には、立体画像の表示に必要な制御情報を入力する点が、文献4（第3頁右欄第41行—第4頁左欄第40行 図面第1図）には、「影響度を表す関数 $f(p)$ 」を計算する点が記載されている。そして、前記「影響度を表す関数 $f(p)$ 」は、輻輳（視差）に関する数値であって、 $f(p)$ に基づいて目の疲労度を判定し3次元映像（立体表示）と2次元映像（平面画像）とを切り換えるものであるから、請求の範囲1記載の「立体強度」に対応するものである。

請求の範囲2、4—6、10、11に係る発明は、文献1と、国際調査報告で引用された文献2、文献4とにより進歩性を有しない。文献2（第2頁右欄第3行—第5行）には、鑑賞時間が一定時間を超えると、表示画像を立体映像から通常の平面映像へ切り換える技術が、そして、文献4（第4頁左欄第13行—第40行 第6頁左欄第34—38行、第6頁右欄第12—17行）には、累積輻輳許容限界値を超えた場合に2次元画像に切り替え表示する技術、一時的に2次元画像に切り換える技術、及び3次元映像を2次元映像に切り換える代わりに3次元映像の立体度を抑制する技術が記載されている。また、請求の範囲10、11に記載のように、しきい値、所定の時間を制御することは当業者にとって設計的事項である。

請求の範囲3に係る発明は、文献1、文献2、文献4と国際調査報告で引用された文献3とにより進歩性を有しない。文献3（第3頁右欄第13行—第18行）には、時間が超過すると警報を発する点が記載されている。

補充欄

いずれかの欄の大きさが足りない場合

第 V 欄の続き

請求の範囲 8 に係る発明は、文献 1、文献 2、文献 3、文献 4 と、国際調査報告で引用された文献 5（第 3 頁左欄第 42 行—第 46 行 図面第 9 図）とにより、進歩性を有しない。文献 5 には、視差量 0 の場合を含めた各種視差量を調整する技術が記載されている。

請求の範囲 7、9、12 に係る発明は、国際調査報告で引用されたいずれの文献にも記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。

号化装置。

4 0. (補正後) 複数の画像から成る立体画像を復号する立体画像復号装置において、入力データから立体画像の符号化データと立体画像の表示を制御するための制御情報を分離する逆多重化手段と、前記符号化データを復号する復号手段と、前記制御情報を解析する解析手段を備え、前記制御情報は、立体画像の立体強度を示す情報を含むことを特徴とする立体画像復号装置。

4 1. (補正後) 複数の画像から成る立体画像を復号する立体画像復号装置において、入力データから立体画像の符号化データと立体画像の表示を制御するための制御情報を分離する逆多重化手段と、前記符号化データを復号する復号手段と、前記制御情報を解析する解析手段を備え、前記制御情報は、立体表示時間と共に増加する累積値に関するしきい値を含むことを特徴とする立体画像復号装置。

4 2. 複数の画像から成る立体画像を記録する立体画像記録方法において、立体画像の表示を制御するための制御情報を記録する記録ステップを備え、前記制御情報は、立体画像の立体強度を示す情報を含むことを特徴とする立体画像記録装置。

4 3. 複数の画像から成る立体画像を記録する立体画像記録方法において、立体画像の表示を制御するための制御情報を記録する記録ステップを備え、前記制御情報は、立体表示時間と共に増加する累積値に関するしきい値を含むことを特徴とする立体画像記録装置。

4 4. 複数の画像から成る立体画像を伝送する立体画像伝送方法において、立体画像の表示を制御するための制御情報を伝送する伝送ステップを備え、前記制御情報は、立体画像の立体強度を示す情報を含むことを特徴とする立体画像伝送装置。

4 5. 複数の画像から成る立体画像を伝送する立体画像伝送方法にお

PATENT COOPERATION TREATY



PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY
(Chapter II of the Patent Cooperation Treaty)

(PCT Article 36 and Rule 70)

Applicant's or agent's file reference PH-1894-PCT	FOR FURTHER ACTION	See Form PCT/IPEA/416
International application No. PCT/JP2003/012301	International filing date (day/month/year) 26 September 2003 (26.09.2003)	Priority date (day/month/year) 27 September 2002 (27.09.2002)
International Patent Classification (IPC) or national classification and IPC H04N 13/04, 13/00, G09G 5/36, 3/20, G03B 35/00		
Applicant	SHARP KABUSHIKI KAISHA	

<p>1. This report is the international preliminary examination report, established by this International Preliminary Examining Authority under Article 35 and transmitted to the applicant according to Article 36.</p> <p>2. This REPORT consists of a total of <u>5</u> sheets, including this cover sheet.</p> <p>3. This report is also accompanied by ANNEXES, comprising:</p> <p>a. <input checked="" type="checkbox"/> (<i>sent to the applicant and to the International Bureau</i>) a total of <u>1</u> sheets, as follows:</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> sheets of the description, claims and/or drawings which have been amended and are the basis of this report and/or sheets containing rectifications authorized by this Authority (see Rule 70.16 and Section 607 of the Administrative Instructions).</p> <p><input type="checkbox"/> sheets which supersede earlier sheets, but which this Authority considers contain an amendment that goes beyond the disclosure in the international application as filed, as indicated in item 4 of Box No. I and the Supplemental Box.</p> <p>b. <input type="checkbox"/> (<i>sent to the International Bureau only</i>) a total of (indicate type and number of electronic carrier(s)) _____, containing a sequence listing and/or tables related thereto, in computer readable form only, as indicated in the Supplemental Box Relating to Sequence Listing (see Section 802 of the Administrative Instructions).</p> <p>4. This report contains indications relating to the following items:</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> Box No. I Basis of the report <input type="checkbox"/> Box No. II Priority <input type="checkbox"/> Box No. III Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability <input checked="" type="checkbox"/> Box No. IV Lack of unity of invention <input checked="" type="checkbox"/> Box No. V Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement <input type="checkbox"/> Box No. VI Certain documents cited <input type="checkbox"/> Box No. VII Certain defects in the international application <input type="checkbox"/> Box No. VIII Certain observations on the international application </p>
--

Date of submission of the demand 24 March 2004 (24.03.2004)	Date of completion of this report 27 December 2004 (27.12.2004)
Name and mailing address of the IPEA/JP	Authorized officer
Facsimile No.	Telephone No.

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

International application No.

PCT/JP2003/012301

Box No. I Basis of the report

1. With regard to the language, this report is based on the international application in the language in which it was filed, unless otherwise indicated under this item.

This report is based on translations from the original language into the following language _____, which is language of a translation furnished for the purpose of:

international search (under Rules 12.3 and 23.1(b))
 publication of the international application (under Rule 12.4)
 international preliminary examination (under Rules 55.2 and/or 55.3)

2. With regard to the elements of the international application, this report is based on (replacement sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Article 14 are referred to in this report as "originally filed" and are not annexed to this report):

The international application as originally filed/furnished

the description:

pages 1-73 _____, as originally filed/furnished

pages* _____ received by this Authority on _____

pages* _____ received by this Authority on _____

the claims:

pages 1-39,42-60 _____, as originally filed/furnished

pages* 40,41 _____, as amended (together with any statement) under Article 19

pages* _____ received by this Authority on _____

pages* _____ received by this Authority on _____

the drawings:

pages 1-35 _____, as originally filed/furnished

pages* _____ received by this Authority on _____

pages* _____ received by this Authority on _____

a sequence listing and/or any related table(s) – see Supplemental Box Relating to Sequence Listing.

3. The amendments have resulted in the cancellation of:

the description, pages _____
 the claims, Nos. _____
 the drawings, sheets/figs _____
 the sequence listing (specify): _____
 any table(s) related to sequence listing (specify): _____

4. This report has been established as if (some of) the amendments annexed to this report and listed below had not been made, since they have been considered to go beyond the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).

the description, pages _____
 the claims, Nos. _____
 the drawings, sheets/figs _____
 the sequence listing (specify): _____
 any table(s) related to sequence listing (specify): _____

* If item 4 applies, some or all of those sheets may be marked "superseded."

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

Internat[redacted] application No.
PCT/JP03/12301

Box No. IV Lack of unity of invention

1. In response to the invitation to restrict or pay additional fees the applicant has:
 - restricted the claims.
 - paid additional fees.
 - paid additional fees under protest.
 - neither restricted nor paid additional fees.
2. This Authority found that the requirement of unity of invention is not complied with and chose, according to Rule 68.1, not to invite the applicant to restrict or pay additional fees.
3. This Authority considers that the requirement of unity of invention in accordance with Rules 13.1, 13.2 and 13.3 is:
 - complied with.
 - not complied with for the following reasons:

The matter common to claim 1, claim 13, claim 14, claim 15, claim 16, claim 17, claim 18, claim 19, claim 20, claim 21, claims 22-26, claims 27-33, claims 34-37, claim 38, claim 39, claim 40, claim 41, claim 42, claim 43, claim 44, claim 45, claims 46 and 47, claims 48 and 49, claims 50 and 51, claim 52, claims 53 and 54, claim 55, claims 56 and 57, claim 58 and claims 59 and 60 is disclosed in JP, 7-46631, A (Sony Corp.), 14 February, 1995 (14.02.95), page 4, right column, line 22 to page 5, left column, line 10, Figs. 4-6. Furthermore, encoding and decoding a stereo image is considered to be not novel, since it is a commonly used means. Furthermore, there is no other common matter considered to be a special technical feature in the sense of the second sentence of PCT Rule 13.2. So, no technical relationship in the sense of PCT Rules can be found among those different inventions.

4. Consequently, this report has been established in respect of the following parts of the international application:

- all parts.
- the parts relating to claims Nos. _____ 1-12 _____

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

International application No.
PCT/JP03/12301

Box No. V Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement

1. Statement

Novelty (N)	Claims	1-12	YES
	Claims		NO
Inventive step (IS)	Claims	7, 9, 12	YES
	Claims	1-6, 8, 10, 11	NO
Industrial applicability (IA)	Claims	1-12	YES
	Claims		NO

2. Citations and explanations (Rule 70.7)

Document 1: JP, 7-46631, A (Sony Corp.), 14 February, 1995 (14.02.95)
 Document 2: JP, 9-18894, A (Sanyo Electric Co., Ltd.), 17 January, 1997 (17.01.97)
 Document 3: JP, 9-252478, A (Nippon Steel Corp.), 22 September, 1997 (22.09.97)
 Document 4: JP, 11-355808, A (Olympus Optical Co., Ltd.), 24 December, 1999 (24.12.99)
 Document 5: JP, 2002-232913, A (Canon Inc.), 16 August, 2002 (16.08.02)

The subject matter of claim 1 does not appear to involve an inventive step in view of documents 1 and 4 cited in the ISR. Document 1 (page 4, right column, line 22 to page 5, left column, line 10, Figs. 4-6) describes a constitution in which the control information necessary for displaying a stereo image is entered, and document 4 (page 3, right column, line 41 to page 4, left column, line 40, Fig. 1) describes a constitution in which “function f (p) expressing the degree of influence” is calculated. Furthermore, the said “function f (p) expressing the degree of influence” is a value relating to convergence (parallax), and the fatigue degree of eyes is judged based on f (p) for switching between a three-dimensional image (stereo display) and a two-dimensional image (planar image). So, the function f (p) corresponds to the “stereo intensity” described in claim 1.

The subject matters of claims 2, 4-6, 10 and 11 do not appear to involve an inventive step in view of documents 1 and 4 and document 2 cited in the ISR. Document 2 (page 2, right column, lines 3-5) describes a technique in which if the watching time exceeds a certain period of time, the display screen is changed from a stereo image to an ordinary planar image, and document 4 (page 4, left column, lines 13-40; page 6 left column, lines 34-38; page 6, right column, lines 12-17) describes (1) a technique in which in the case where the cumulative convergence tolerance limit value is exceeded, switching is made to display a two-dimensional image, (2) a technique in which switching to a two-dimensional image is made temporarily, and (3) a technique in which the stereo degree of a three-dimensional image is reduced instead of switching from a three-dimensional image to a two-dimensional image. Moreover, controlling a threshold value and a predetermined time as described in claims 10 and 11 is a mere matter of design variation for a person skilled in the art.

The subject matter of claim 3 does not appear to involve an inventive step in view of documents 1, 2 and 4 and document 3 cited in the ISR. Document 3 (page 3, right column, lines 13-18) describes a constitution in which if a time is exceeded, an alarm is issued.

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

Intern'l application No.

PCT/JP03/12301

Supplemental Box

In case the space in any of the preceding boxes is not sufficient.

Continuation of: V

The subject matter of claim 8 does not appear to involve an inventive step in view of documents 1-4 and document 5 (page 3, left column, lines 42-46, Fig. 9) cited in the ISR. Document 5 describes a technique in which various parallax values including the case of parallax value 0 are adjusted.

The subject matters of claims 7, 9 and 12 are neither described in any of the documents cited in the ISR nor obvious to a person skilled in the art.